取扱説明書

保管用

yamada

丸型蛍光ランプ 和風コードペンダントシリーズ
ランプセット:FCXP-72.FCXP-102

ご使用になられる前に必ずお読みください

この取扱説明書には取り付け方やランプの交換方法、お手入れのしかたなどご使用にあたり重要な事柄が書かれてあります。
この説明書を大切に保管して、お手入れなどの際にご利用ください。
お買い求めいただいた商品と説明図が一部異なる部分がございますが、あらかじめご了承ください。

■取り付け前の確認

すぐ取付けられます

角形引掛
シーリング

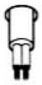
引掛埋込/引掛露出
ローゼット

フル引掛
ローゼット

配線器具の取付工事が必要です (電気店・工事店へ依頼してください。)

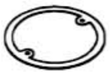
丸形/フル
引掛シーリング

配線だけの場合



付属の引掛シーリングを取り付けてください。

アウトレットボックスの場合



市販の引掛埋込ローゼットを取り付けてください。

⚠ 警 告

引掛けシーリングボディーの取り付けや配線器具の交換は、有資格者による工事が必要です。
電気店または工事店に依頼してください。一般の方の工事は法律で禁止されています。

■仕 様

タ イ プ	定格電圧	定格周波数	消費電力(ランプ電力)	適 合 ラ ン プ	適合畳数
102Wタイプ	AC100V	50Hz/60Hz 共用	102W(96W)	FCL40/38,FCL32/30,FCL30/28各タイプ	10 畳
72Wタイプ			72W(68W)	FCL40/38,FCL32/30各タイプ	6~8畳

■取り付け・取り扱い上の注意

⚠ 警 告

器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行なってください。
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

一般屋内用器具です。屋外や浴室など湿気の多い場所では使用できません。
★感電事故や漏電の原因となります。

破損したりガタついている配線器具には取り付けないでください。
配線器具を取り替えてから器具を取り付けてください。
★火災や感電、器具の落下事故の原因となる場合があります。

破損しているもの

ガタつくもの

濡れた手で触れないでください。
★感電の原因となります。

器具の下面を布などで覆わないでください。
★異常過熱し、火災の原因となります。

器具の改造や構成部品の変更、改造はしないでください。
★火災や感電事故の原因となります。

ドライバーなどの異物を差し込まないでください。
★感電事故の原因となります。

⚠ 注 意

AC100V専用です。AC100V以外の電源電圧では絶対に使用しないでください。
★指定の電圧より高い電圧で使用すると、火災の原因となることがあります。

調光器(ライトコントロール)との併用はできません。
★不良点灯(チラつきや立ち消えなど)や調光器、照明器具の故障の原因となります。

温度の高くなるもの(ガスレンジやエアコンの吹き出し口など)の近くに設置しないでください。
★樹脂部品の変形や火災の原因となります。

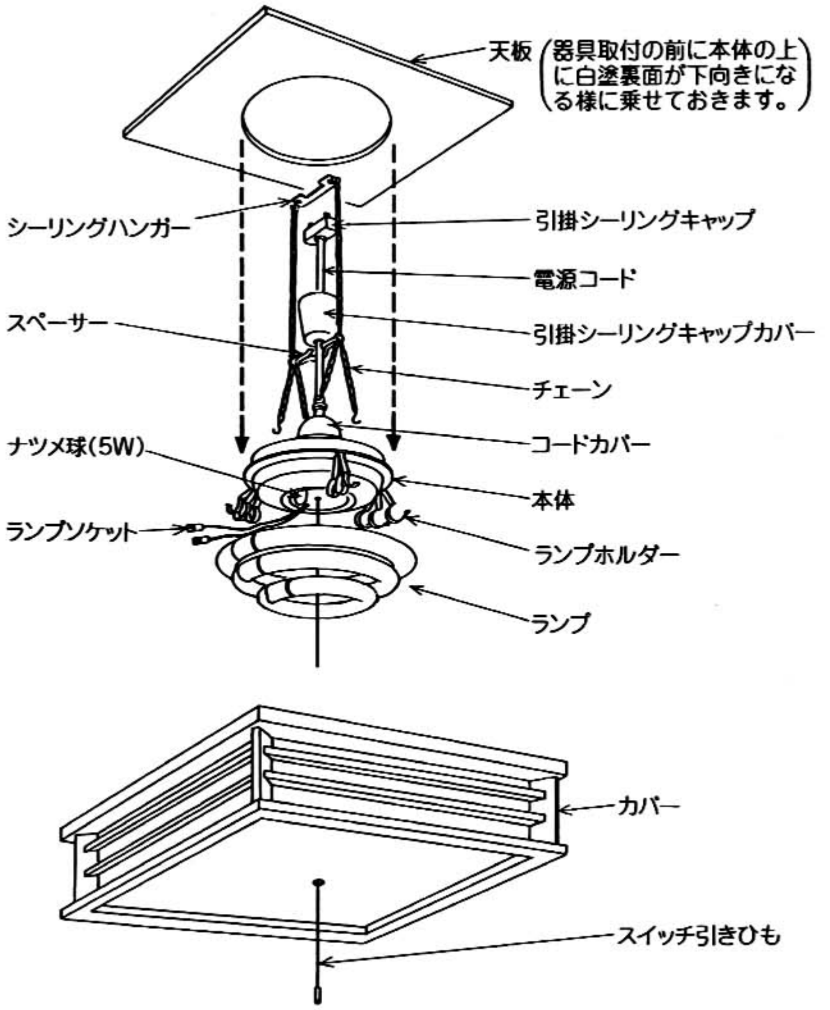
殺虫剤やカビ取り剤などの薬品をかけないでください。
変色や材料の変質による部品のヒビ割れなどの原因となります。

点灯中や消灯直後のランプにはさわらないでください。
★火傷の原因となります。

各部の名称 （説明図は、一部を省略抽象化した図です）

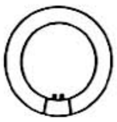
（不足している部品があった場合には、お買い上げ店または最寄りの山田照明営業所までご連絡ください。）

【器具構成図】



【付属品】

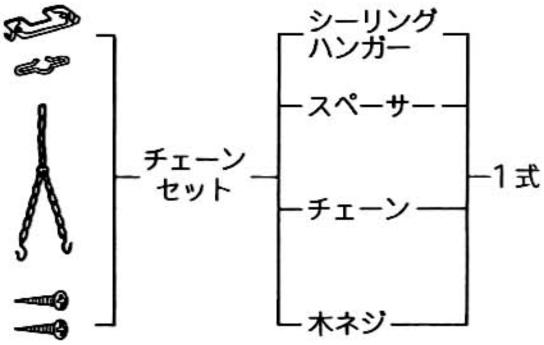
引掛けシーリングボディー・・１個
取り付けは、工事店または電気店にご依頼ください。

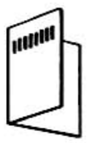

丸形蛍光ランプ
72Wタイプ FCL32EX-N/30, FCL40EX-N/38 各１本
102Wタイプ FCL30EX-N/28, FCL32EX-N/30, FCL40EX-N/38 各１本

ナツメ球(５W)・・・・・・・・１個

止めネジ・・・・・・・・・・・２本

木ネジ
引掛けシーリングボディー用・２本

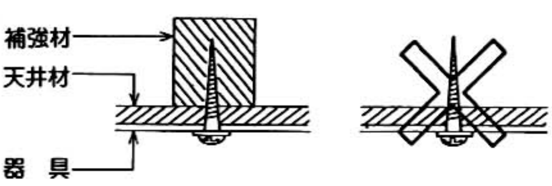



取扱説明書・・・・・・・・・・１枚
（本書）

※セード形状は型番により異なります。又、上図本体は１０２Wセットを描いたものです。

取り付け場所の確認

⚠警　告 **付属の引掛けシーリングボディーを取り付ける場合には、必ず補強材のある場所に取り付けてください。**
★補強材のない場所に取り付けると器具の落下事故の原因となります。

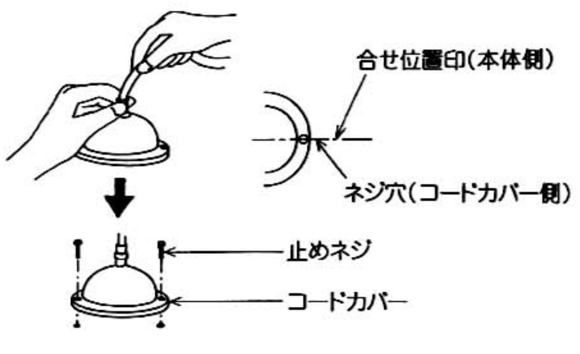


取り付け方　⚠注　意 ❶必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

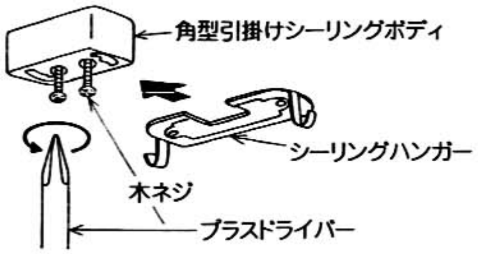
⚠警　告 **器具の取り付けは、説明書にしたがい確実に行なってください。**
★取り付けに不備があると、器具の落下による「けが」や火災、感電事故の原因となることがあります。

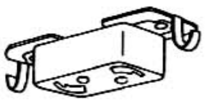
コードカバーを本体に取り付けます。

1. コードストッパーを持ち、コードカバーを本体に寄せます。
2. コードカバーのネジ穴と、本体側の「一」マークを合せます。
3. 付属の止めネジ(２本)にて、コードカバーを本体に固定します。



角型引掛けシーリングボディをご使用される場合には、付属のシーリングハンガーをセットしてください。（引掛けローゼットの場合は不要です。）





シーリングハンガー
取付状態図

①木ネジをプラスドライバーにてゆるめ、角型引掛けシーリングボディを天井面より浮かせます。
②シーリングハンガーを角型引掛けシーリングボディと天井面とのすきまに狭みます。
③木ネジを締め付けます。

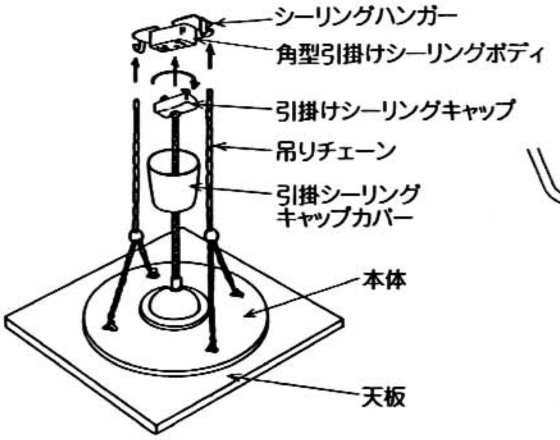


図1

図2

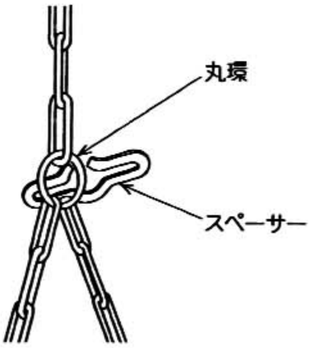


図3

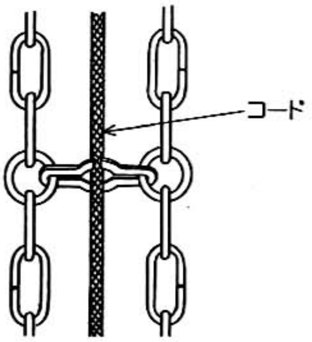


図4

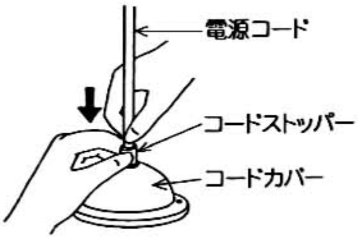
1. チェーンのS字環を本体の穴に引掛け、通します。（図1）
2. S字環をペンチにて図2のようにとじます。
3. 吊りチェーンをシーリングハンガーに引掛けます。引掛けローゼットをご使用の場合は、ローゼットの爪に引掛けます。
4. 引掛けシーリングキャップを引掛けシーリングボディまたは引掛けローゼットに差し込み、時計方向に止まるまで回転させます。
5. 引掛けシーリングキャップカバー（コップ型フランジ）を上方向に止まるまで持ち上げます。
6. チェーンセットのスペーサーを両方の吊りチェーンの丸環部分に引掛けます。（図3）
7. コードをスペーサーの中央に差し入れます。（図4）
8. ランプの取り付け方
   102Wﾀｲﾌﾟ【大きなランプから取り付けます】
   ①大きいランプ（外側にセットするランプ）にソケットを差し込みます。
   ②ランプをランプホルダーにセットします。
   ③同様に小さいランプ（内側にセットするランプ）をセットします。
   72Wﾀｲﾌﾟ【小さなランプから取り付けます】
   ①小さいランプ（内側にセットするランプ）にソケットを差し込みます。
   ②ランプをランプホルダーにセットします。
   ③同様に大きいランプ（外側にセットするランプ）をセットします。
9. 天板にカバーを取り付けます。
   ①天板をかぶせた本体をカバーに合せ入れます。
   ②止め金具を９０゜回し、天板を固定します。

■吊り下げ長さの調節方法

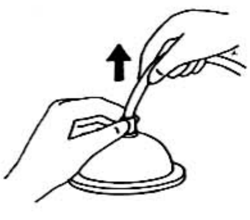
適当な位置のチェーンを金具に引掛けて長さを調節します。

電源コードの長さ調節

《短くするとき》
①吊り下げコードでコードカバー内に押し込みます。
②希望の長さになったコードストッパーを引き上げて、吊り下げコードを固定します。



《長くするとき》
①コードストッパーを押し下げながら吊り下げコードを引き出します。
②希望の長さになったコードストッパーを引き上げて、吊り下げコードを固定します。



スイッチ操作

プルスイッチを一回引くごとに点灯モードが変ります。　全灯(100%)→減光(60%)→ナツメ球→消灯→（全灯に戻る）

お手入れについて　⚠注 意　❶必ず電源を切ってください。感電事故の原因となります。

●こまめに清掃を：照明器具やランプが汚れていると、暗くなり、しかも電気代は変わらないので不経済です。定期的に清掃しましょう。暮の大掃除の際には照明器具も清掃しましょう。

⚠注 意

●ランプの交換やお手入れをするときには、必ずスイッチを切ってから取りかかってください。
★感電事故の原因となります。

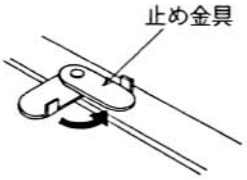
●スイッチを切った直後のランプは熱くなっています。絶対に素手で触らないでください。冷えてから交換するか、またはハンカチやタオル等を使って交換してください。
★火傷の原因となります。
●濡れた手で触らないでください。　★感電事故の原因となります。

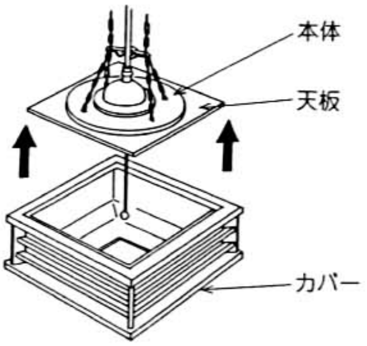
●ランプは乱暴に扱わないでください。　★ランプが割れてけがをする恐れがあります。
●適合ランプ以外のランプは使用しないでください。表紙の「■仕様」欄を確認し、正しいランプをご使用ください。
★不適合なランプを使用すると不点灯や点灯不良(チラつきや立ち消えなど)の原因となります。また、インバータの異常発熱などによる事故、故障の原因となります。
●シンナーやベンジンなど揮発性の薬品やクレンザーなどは使用しないでください。
★器具に傷をつけたり変色や変質の原因となります。

◆ランプの交換

102Wタイプ【小さなランプからはずします】

1. スイッチを切ります。
2. 止め金具を90°回して、カバーをはずします 。
3. 小さい(内側)のランプをランプホルダーからはずします。
4. ランプソケットからソケットを抜きます。
5. 同様に、大きい(外側)のランプもはずします。
6. 「取り付け方」の(8), (9)の手順にしたがって、新しいランプをセットして、器具を取り付けます。





72Wタイプ【大きなランプからはずします】

1．2．4．6．の手順は102Wタイプと同じです。

3. 大きい(外側)のランプをランプホルダーからはずします。

5. 同様に、小さい(内側)のランプもはずします。

⚠ ●ランプをセットする際、ランプホルダーを強くはじかないでください。
ランプが破損し、ケガをする原因となります
●ランプソケットは、それぞれのランプ専用になっています。ソケットに表示してあるワット数とランプのワット数を確かめて、正しくセットしてください。

◆お手入れのしかた

1. 壁スイッチ、またはブレーカーを切ります。
2. 軽くハタキをかけるか、柔らかいブラシ等でホコリをとり除き、かわいた布等でから拭きしてください。

★木や和紙を使っている器具は、水や洗剤を使用するとよごれがしみこんで落ちなくなりますので避けてください。
●カバーとランプのはずし方とセットのしかたについては、「ランプの交換」と、「取り付け方」の各項目を参照してください。

■こんな時には

ご使用中の器具に異常を感じたときには、直ちにスイッチを切ってここに書かれている事柄を確認してください。

スイッチを入れてから点灯するまでに異常に時間がかかるようになった	ランプの寿命です。新しいランプと交換してください。
ランプがチラつくようになった	
新しいランプに交換しても改善されない	正しいランプがセットされていますか。適合ランプ以外は、ご使用できません。
なんとなく暗くなったように感じる	●ランプの両端を確認してください。 異常に黒くなっていたら新しいランプと交換してください。 ●カバーは汚れていませんか。最低、年に一度はお掃除しましょう。
スイッチを入れても点灯しない	●ランプが正しくセットされていますか。 ●正しいランプがセットされていますか。適合ランプ以外は、ご使用できません。 ●壁スイッチは「ON」になっていますか。
殺虫剤などの薬品をかけてしまった	スイッチを切り、水に浸した布を堅く絞って、薬品を充分拭き取ります。

★該当項目をチェックしても、症状が改善されない場合には、最寄りの山田照明営業所までお問い合わせください。

■アフターサービス

ご使用中、器具が普段と違った状態になりましたら直ちに使用を中止し、器具の型番（器具本体のラベルでご確認ください）、故障の状況、ご使用期間をご確認の上、お買い上げいただきました販売店、もしくは別紙の山田照明サービス受付窓口までご相談ください。